令和6年8月27日 第1回景観総合審議会

屋外広告物ガイドラインの検討について

1. 景観総合審議会からの意見について

- 令和 4 年度第 2 回景観総合審議会(R4.8.31)において、以下のようなご意見をいただいた。
- 屋外広告物は景観を構成する重要な要素のひとつ。景観の中の広告物として考える必要がある。
- 広告主は景観を阻害しようとしている訳ではなく、儲けたいという意思でデザインを決めている。
- 誘導施策であるガイドラインには強制力はない。広告主にやってみようと思わせるためには、市民 (消費者)から見た看板の良し悪しについて、論理的に説得力をもって説明する必要がある。

2. 部会等における議論の経過

令和 4 年度第 1 回屋外広告物部会(令和 4 年 12 月 19 日)

令和 4 年度第 2 回屋外広告物部会 (令和 5 年 3 月 20 日)

令和5年度第1回景観総合審議会(令和5年5月17日)

令和5年度第1回屋外広告物部会(令和5年8月1日)

令和5年度第2回屋外広告物部会(令和5年10月30日)

令和5年度第3回屋外広告物部会(令和6年3月21日)

令和6年度第1回屋外広告物部会(令和6年7月30日)

3. 屋外広告物ガイドライン(案) 別紙

(1) 掲載内容

- 「ファサードデザイン」と「その他の看板」を視点や構成面で明確にわけて掲載する
- 今回は、ファサードデザイン、特に1階の店先の設えに特化した内容で作成
- 景観の観点から、看板だけに限定しない店先づくりのポイントを解説する内容
- メインの読み手となるお店のオーナー目線で、集客につながる店先づくりのポイント、看板づくりのポイントを写真と解説で紹介

(2) 構成

- 人は何を魅力的だと思うか 景観の観点から、重要となるポイントを解説(誘う形等)
- 2. 魅力的な店先づくりのポイント 店先づくりの内容にフォーカスして、挨拶・迎客・集客の装置を、バランスよく配置するポイントを解説
- 3. 魅力的な看板づくりのポイント 看板づくりの内容にフォーカスして、素材の工夫やデザインの工夫などポイントを解説

(3) その他

- その他の看板については別途作成予定
- 表彰制度についても並行して検討していく